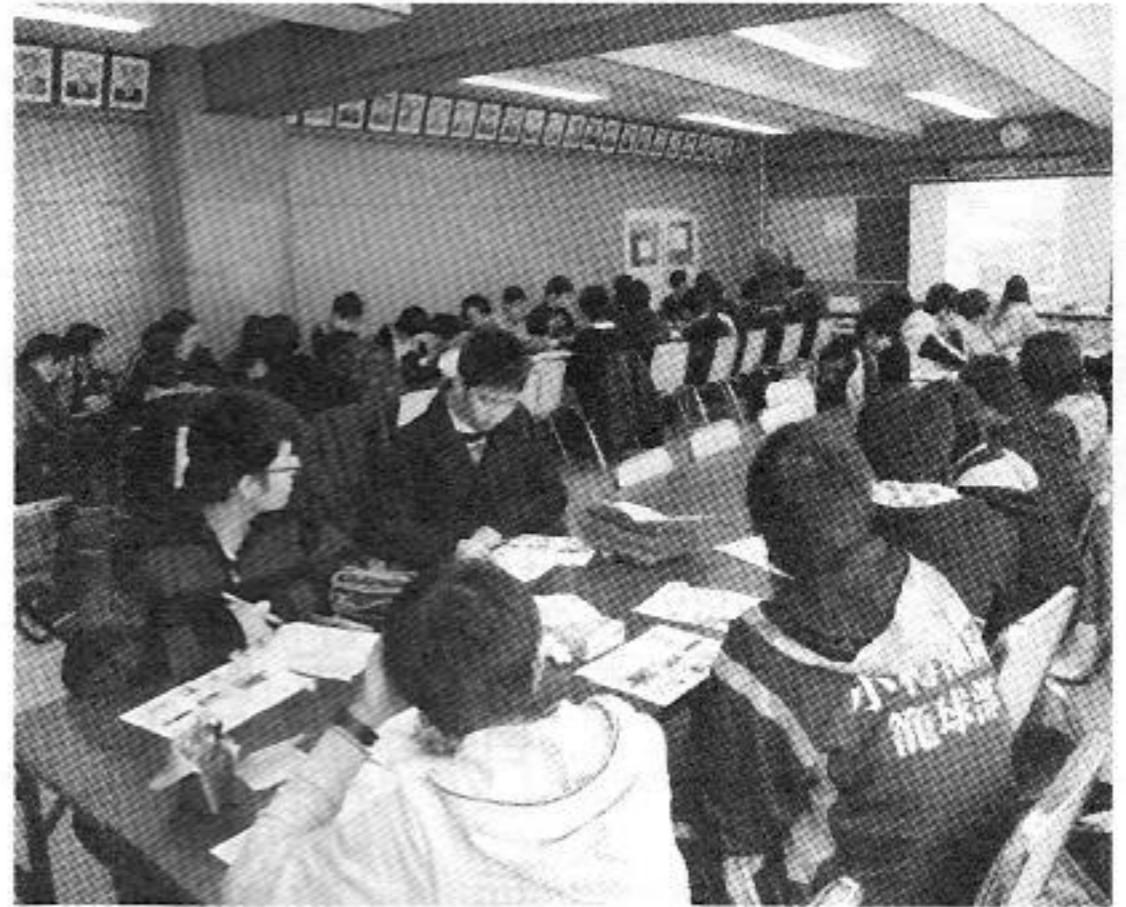


授業内容や雰囲気紹介

小樽潮陵高で学部・学科説明会 道内の大学から教授等14人



【小樽発】小樽潮陵高校（湯田恭丈校長）はこのほど、同校で二十五年度学部・学科説明会を開催した。写真。道内の大学教授を中心に講師十四人が来校し、大学構内の雰囲気や学部・学科ごとの授業内容などを説明。参加した生徒たちは、進路選択に役立てるべく、理解を深めていた。自らの興味・適性に合った専門的な学問の研究内容や各学部・学科における教育内容について知り、現在

の学びと将来の自分の姿をつなぐことが目的。一年生全員と二年生の希望者を対象に毎年実施しており、今回は三百七人が参加した。説明会では、北大理学部や旭川医大医学科、名寄市立大社会福祉学科など十三学部・学科から講師を招き、大学構内の雰囲気や実際の授業内容などを説明。北海学園大経済学部では、交通事故の死亡数減少を計算式から検証する模擬授業

を実施。北星学園大英文学科では、参加した生徒が、留学先の治安について質問すると、講師が「短期留学であれば、担当教員が事前に下調べしているので治安が良いところが多い」と回

答。各講師が、質疑応答を交えながら各学部・学科の特色を説明していた。生徒たちは今後の進路選択に役立てるべく、メモを取るなど熱心に耳を傾けていた。

クリスマス楽しんで！

独居高齢者を招待—留寿都高 会食やレク、プレゼントも



【倶知安発】留寿都高校（中川秀樹校長）は十八日、同校に留寿都村内の独居高齢者を招き、クリスマス会を開いた。写真。生徒たちは会食やレクリエーションを通して、参加者と

交流を図った。クリスマス会は、福祉コース三年生が福祉の専門知識を発揮して行うボランティア活動で、毎年恒例となっている。ことしも、約一カ月前から会食時の献立